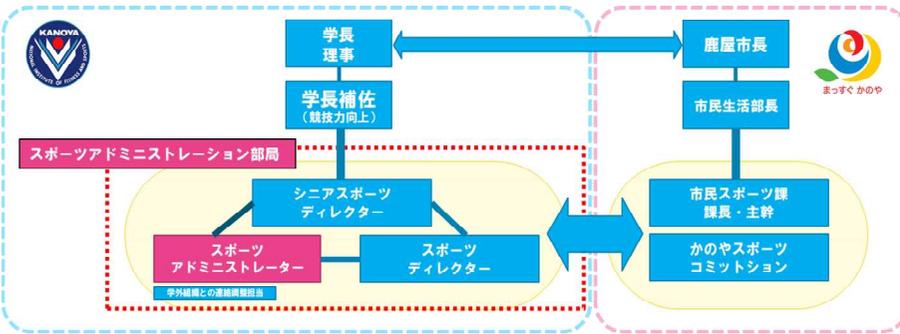


大学スポーツ振興の推進（鹿屋体育大学の取組）

○大学スポーツ分野の統括業務の実施

(1) 学長、理事(社会連携担当)が本事業の最高責任者となり、事業全般の統括を行うスポーツアドミニストレーション部局を設置。

(2) 当該部局は学長補佐(競技力向上担当)の下にシニアスポーツディレクター1名、スポーツディレクター2名及びスポーツアドミニストレーター1名を配置する。



○スポーツアドミニストレーション部局の設置

(1) スポーツアドミニストレーターは、シニアスポーツディレクター、スポーツディレクターと連携し、学外でのスポンサー獲得活動、鹿屋市との連携調整、地元企業との調整など主に学外組織との調整を担当する。

本事業に配置するスポーツアドミニストレーターは学内外に広く精通する者で、鹿児島県内でスポーツイベントなどの企画・運営を多く手がけている。配置しようとするスポーツアドミニストレーターに求められる業務は、以下の点である。

- 1) 学内組織での企画立案および、提案業務
- 2) 学外組織との調整および、外部資金調達業務
- 3) スポーツアドミニストレーターの育成

(2) シニアスポーツディレクターは、NPO法人NIFSスポーツクラブ、公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団との連絡調整及び、学外メディア等の対応を実施する者である。また、スポーツディレクターは、教員と事務職員から各1名配置する。教員は、スポーツマネジメントを専門とする者とし、主に当該部局の企画・運営、学内外の調整等を実施する。事務職員は、大学内のスポーツ支援、学生支援を主に担当し、各事業の取りまとめ、主に大学スポーツ活動に関する学内組織の調整を担当する。

○先進的モデル事業

本事業では、国立大学法人鹿屋体育大学が所在する鹿屋市において、地域・大学が一体となった大学スポーツ振興のモデルを提案し、大学スポーツ活動の「可視化」を基軸とした、地方型大学スポーツ振興モデル創設を検証する。詳細を右図に示す。

- ① 鹿屋市と大学が共同でスポーツ・健康ブランドの創造
- ② 「カレッジスポーツデー*注」の開催
- ③ 「スポーツ・健康フォーラム」の開催
- ④ 事業効果の評価および次年度以降の検証

*注 カレッジスポーツデーとは、大学スポーツチームの試合を大学教職員、学生、地域住民で観戦するイベントである。また、観戦だけでなく、大学が主催するスポーツイベントを開催し、地域住民とともにスポーツを楽しむ機会でもある。

課題：大学で行われている活動および、大学スポーツ活動において地域住民の理解不足がある

